

豊岡市小中一貫教育ふるさと教育で活用する 映像「コウノトリと共に生きる」を制作

1 経緯

「ジオパーク」「コウノトリ」「産業・文化」(以下、「3分野」という。)を共通課題として、豊岡の「ひと・もの・こと」から学ぶ『ふるさと教育』により、豊岡のことをよく知り、ふるさと豊岡への愛着を深めるため、探究的な学習を今年度から全ての市立小中学校で行っていく。

その学習を支える補助教材の一つとして、コウノトリ共生課が昨年度、子どもたちにコウノトリ野生復帰の取組みをわかりやすく伝えるための映像「コウノトリと共に生きる」を制作した。

2 活用について

主に、コウノトリについて学習する小学校3、5年生や最終学年の中学校3年生で活用する。

(1) ふるさと教育(ローカル&グローバル学習の時間)における活用例

- ①小学校3年生・・・映像を活用し、コウノトリの生態、および他の生き物との関わりについて知る。
- ②小学校5年生・・・映像中のコウノトリ野生復帰の歴史や地域づくり、市民へ広がるコウノトリとの関わりや取組などから、コウノトリと共に生きることを考える。
- ③中学校3年生・・・ふるさと学習の集大成として「コウノトリも住めるまち」の視点を大切にしながらふるさと豊岡と未来の自分について考えを深める。

(2) その他の活用例

- ①市内小中学校におけるふるさと教育のツールとして
- ②市が実施する事業または講演会等の講師として招聘された事業における広報素材として
- ③市立コウノトリ文化館において、来館者向けに上映

3 概要

上映時間	約22分
制作費	9,997,042円
制作	株式会社 NHK エンタープライズ

4 その他

- ・ 市立コウノトリ文化館シアタールームで、5月14日から上映予定。
- ・ 5分間のショートバージョンも制作し、普及啓発に活用する。
- ・ 市内小中学校は配布済み。